



平成29年度 さいたま市立大宮西中学校 グランドデザイン

学校経営 【基本理念】

教育は信頼と愛情の上に成立する

学校教育目標 【目指す生徒像】

創造する生徒（かしこく）

- 学ぶ喜びを味わえる生徒
- 自ら考え、正しく判断できる生徒
- 自分のよさを認め、それを更に伸ばそうとする生徒

心豊かな生徒（ゆたかに）

- 思いやりや優しい心を持ち、相手の立場に立って考え、行動する生徒
- 美しいもの、崇高なものに感動する心を持った生徒
- 相手と豊かなコミュニケーションを構築できる生徒

鍛える生徒（たくましく）

- 困難に立ち向かい、最後まであきらめない生徒
- 常により高い目標に挑戦する意欲を持つ生徒
- 体と心を鍛え、心身ともに健康な生徒

【目指す学校像】

愛情と信頼に支えられた 夢と希望を育む学校

- 生徒、教職員、保護者・地域の人々に愛され誇りに思える学校
- 生徒一人ひとりを大切にし、自己存在感、自己有用感を育てる学校
- 自然を大切にし、安心・安全で潤いのある教育環境が整った学校



【目指す教職員（教師）像】

- 学校経営に積極的に参加し、チームワーク、フットワーク、ネットワークを大切にする教職員集団の充実
- わかる授業を展開し、生徒の基礎学力向上を図れる教師 「頭がよい教師」 「顔がよい教師」 「姿勢がよい教師」
- 受容と毅然とした指導を旨とし、保護者・地域とスクラムを組み、生徒の健全育成に取り組む教職員。

大宮西中推進プラン ～「あい」のあふれる教育活動の推進～

○学力・体力の向上

- ユニバーサルデザインの視点を取り入れて、基礎学力向上を目指す。
- 土曜チャレンジスクール（藤花教室）との連携、活用を推進する。
- 授業規律を徹底し、「チャイムで授業開始」を継続する。
- 授業研究を推進し、各学期1回の授業公開を行う。
- 3年間を見通し、持久力をはじめ基礎体力の向上を目指す。

○生徒指導体制の充実

- 生徒に寄り添い、粘り強い指導を行うとともに、是々非々で指導に当たる。
- 報告・連絡・相談・見届けを徹底し、組織的に対応する。
- 教師自らが率先して挨拶を行い、挨拶ができる生徒を育成する。
- 生徒の人権を尊重し、体罰・暴言等と受け取られる指導の根絶を目指す。
- 「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止・早期発見・対応に取り組む。

○小中一貫教育の推進

- 前年度の取組を踏まえて、大宮西小学校と連携を進め、実践的研究を推進する。
- 小中一貫教育加配校として、週12時間以上、小学校での授業を実践する。
- 関係小学校との共同研修を通じ、児童生徒の教育的課題を把握し、小・中が一貫した系統的な指導方法を策定する。
- つぼみの日の充実、教員による相互の授業参観や児童生徒間の交流事業を推進する

○心の教育

- 道徳の時間を中心として、より一層の道徳教育の充実に努める。
- 組織的な教育相談体制を充実させる。特に、不登校生徒や配慮の必要な生徒には保護者との連携をもとにきめ細かな対応を行う。
- 特別支援学級を核とした交流及び共同学習を推進する。
- ひまわり特別支援学校との交流を促進する。

○教育環境の整備・充実

- 安心・安全のための基本姿勢「さしすせそ」の徹底。最悪を想定して、慎重に、素早く、誠意をもって、組織的に対応する。
- 校内緑化、学校ファーム、校庭の芝生化、また掲示教育等を一層充実し、潤いのある教育環境の整備を図る。
- 防災教育の推進を図るとともに、安心・安全な学習環境を整える。

○保護者・地域との連携・協力

- 学校・学年だより、HP、学校安心メール等で積極的に情報を発信するとともに、学校公開、授業参観、保護者会等を通して開かれた学校づくりに努める。
- 地域行事に積極的に参加し、保護者・地域との協力のもと、連携して生徒の健全育成に努める。また、「朝のあいさつ運動」を保護者・生徒とともに年間を通して推進する。

